



Dell™ D1920 ディスプレイ ユーザーマニュアル

- | | | |
|-------------|--------------|---------|
| ▪ English | ▪ Русский | ▪ 简体中文 |
| ▪ Deutsch | ▪ Svenska | ▪ 繁體中文 |
| ▪ Français | ▪ Suomi | ▪ 日本語 |
| ▪ Italiano | ▪ Dansk | ▪ 한국어 |
| ▪ Español | ▪ Polski | ▪ Norsk |
| ▪ Português | ▪ Nederlands | |

Model: D1920f



注意事項

米国で適用される、ユーザーへの情報	1
取り付け	1
電源接続	1
メンテナンス	1
モニタのトラブルシューティング	1

モニタのトラブルシューティング

パッケージの内容	2
モニタの取り付け	2
部品とコントロールの確認	3
OSDグループでの作業	3
モニタのカスタマイズ	3
ホットキー	4
機能メニューの操作	4
OSDアイコンリスト	5

トラブルシューティング	6
-------------	---

技術的特長と仕様	7
----------	---



注意事項

米国で適用される、ユーザーへの情報



この製品内部のランプには水銀が含まれており、市町村または国の法律に従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。詳細については、米エレクトロニクス産業協議会 WWW.EIAE.ORG にお問い合わせください。ランプの廃棄情報については、WWW.LAMPRECYCLE.ORG をチェックしてください。

取り付け

1. モニタ背面の換気ポートにカバーをかけたり塞いだりしないでください。
2. モニタはラジエータや空気ダクトなど熱源のそば、または直射日光、過度の埃、機械振動、衝撃にさらされる場所に取り付けしないで下さい。
3. 器具は、通常の運転位置の場合、前方5° から15° の傾斜の間で使用できます。傾斜が15° を超える場合は、壁掛けまたは実装のみで使用できます。

電源接続

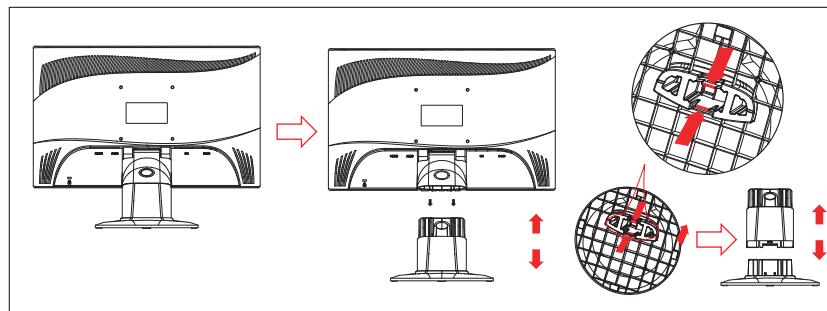
1. 電圧にあった正しい電源コードを使用してください。
2. コンセントのすぐそばでモニタを使用してください。
3. 電源ケーブルの上に物を置かないでください。
4. モニタに付属する電源アダプタのみを使用してください。
5. 以下の状況下では、電源装置から電源ケーブルを抜いてください。
 - 5.1 長期間にわたりモニタを使用しない。
 - 5.2 ケーブルが損傷または擦り切れた。
 - 5.3 モニタを落とした、またはキャビネットが損傷した。
 - 5.4 性能が著しく落ちた場合、修理の必要があります。

メンテナンス

1. キャビネットとコントロール部は、弱い清浄液を軽く湿らせた柔らかい布で拭いてください。研磨剤やアルコールやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。
2. 画面の表面をペンやドライバーなどの尖った物質または研磨剤でこすったり、触れたり、たいたたりしないでください。画面に傷が付く恐れがあります。
3. モニタ背面の換気ポートに異物を差し込んだり、液体をこぼしたりしないでください。火災や感電、または装置障害の原因となります。


モニタのトラブルシューティング

1. 修理のためにディスプレイを運ぶとき、まずモニタを分解して元のパッケージに梱包してください。ネックと台を分解するには、ネック背面にある「リリースボタン」を押してネック/台を引き離し、次にプレート下部にある「リリースタブ」を押して台をネックから取り外し、ネックと台を別々にします。最後に、製品を梱包していた箱と梱包材料を使用してディスプレイとそのアクセサリを包みます。



パッケージの内容

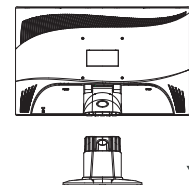
始める前に、次のアイテムが揃っていることを確認してください。

	1. LCDモニタ
	2. モニタの台とネック (ベースの形はモニタの型番により異なる場合があります)
	3. 電源コード (プラグはお住まいの地域の電気規格によって異なることがあります)
	4. ビデオ信号ケーブル
	5. CD-ROM (ユーザーマニュアルを含む)
	6. クイックインストールガイド

モニタの取り付け

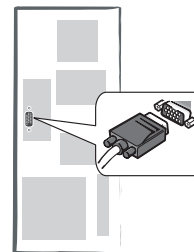
1. モニタのセットアップ

- 1.1 パッケージからモニタとモニターベースを取り出してください。
- 1.2 モニタ台をデスクに置き、ネックを台のスロットにスライドさせます。(ネックの方向が正しいことを確認してください)。
- 1.3 モニターを押さえながら、モニターをネックにスライドさせます。(ネックの方向が正しいことを確認してください)。



2. 信号ケーブルの接続

- 2.1 コンピュータのスイッチをオフにします。
- 2.2 信号ケーブルをモニタ背部のD-SUBポートに接続し、コネクタのネジで固定してください。
- 2.3 信号ケーブルの他の端をコンピュータのVGAポートに接続し、コネクタねじで締め付けます。
- 2.4 注意: ディスプレイ解像度は必ず1366 * 768、60Hz以下に設定してください。



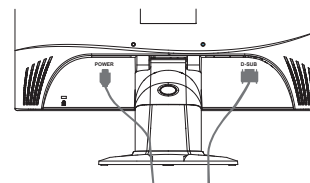
3. 電源の接続

電源ケーブルの一方の端をモニタに、もう一方の端をコンセントに接続します。


4. スイッチオン

コンピュータのスイッチをオンにします。

画像が表示されるはずですが、表示されない場合は、このガイドのトラブルシューティングを参照してください。




部品とコントロールの確認

- 1.電源ボタン  のLEDライトの色はモニタの状態を決定します。モニタがフル稼働しているときLEDライトは明るくなり、作動していないときはオレンジになります。
- 2.機能キーは、モニタの設定を調整するために使用されます。機能キーの詳細については、4ページの「機能キーの操作」を参照してください。

OSDグループでの作業

OSDポップアップウィンドウに表示された、向かい合ったアイコンによってキーの機能を識別できます。次の画像は、モニタのボタンが複数のタスクで使用できることを示しています。



1.  ボタンを押してヨガをオンにします。
2. 残りの4つのボタンのどれかを押してOSDメニューをアクティブにします。
3. ポップアップOSDメニューの反対の機能のボタンを押します。

モニタのカスタマイズ

オンスクリーンディスプレイ(OSD)システムはカスタマイズ可能なすべてのツールを提供して、ディスプレイを最適化します。

重要:

完全にカスタマイズすることができますが、自動調整機能を使用することを強くお勧めします。これにより、モニタをプリセットして完全に最適化することが可能です。OSDメニューをアクティブにし、最初の左キーを選択すると自動調整機能が有効になります。

重要:

さらに、当社ではディスプレイモードを変更するための比較的簡単な他の方法も用意しています。全般、映画、画像、ゲームの、4つのモードがあります。



ホットキー

1. 自動調整

OSDメニューが表示されている間、最初の左ボタン **AUTO** を同時に押すと映像パフォーマンスが自動的に最適化されます。

2. モード選択

OSD機能が表示されたら、左から2つ目のボタン **+** を押し、モードを変換します。**◀** と **▶** を使って4つのモードを切り替えることができます。**EXIT** を押すと終了します。

選択を確認している間、どのボタンに触れなくても、OSDは自動的に終了します。

3. メインメニュー

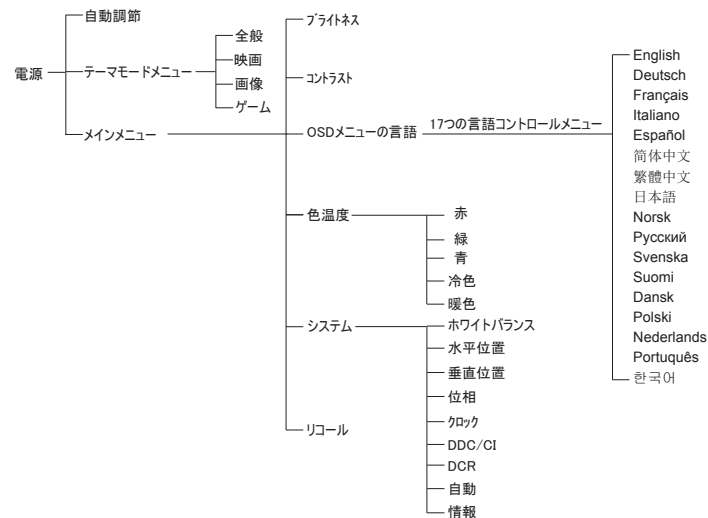
OSDメニューが表示されている間、2番目の右ボタン **MM** を押すとメインメニューに入ります。その後、**◀** または **▶** を押してこれらのオプションを選択します。**OK** を押して選択を確認するか **▲** または **EXIT** を押して終了します。

機能メニューの操作

次の図には、OSDメインメニューを通してアクセスできるオプションが示されています。
OSDメニューを通してナビゲートする方法:







調整全体のプロセスで、学ぶ必要があるのは以下のいくつかのアクションだけです。

1. メインメニューをアクティブにする: 電源をオンにし、どれかの機能キーを押すとアクティブになります。
2. 決定の確認: **OK** を押して選択します。
3. 前方または後方を閲覧: **◀** または **▶** を押して機能を閲覧します。
4. スケールの数の調整: **+** または **-** を押すと機能の数が増減します。
5. 前のメニューまたは上のレベルに移動: **▲** を押すと上のレベルに戻ります。
6. 終了: OSDメニューを終了するには **EXIT** を押します。どのボタンも押さないと、メニューは30秒後に自動的に消えます。



OSDアイコンリスト

アイコン	機能	詳細
	自動調節	* 映像の性能を自動的に最適化します
	テーマモードメニュー	* 内蔵のカラーエンジンをアクティブにして、ディスプレイコンテンツのさまざまな状況に従って、グラフィック効果の向上を図ります。(全般、画像、映画、ゲーム)
	ブライトネス	* 画面の輝度レベルを調整します
	コントラスト	* 画面のコントラストレベル(黒から白への比率)を調整します
	OSDメニューの言語	* OSDメニューの言語の独自設定を選択します。
	色温度	* 画面の色の設定(寒色、暖色またはユーザー)を選択します * 寒色: 画面の色の設定を青みを帯びた白になるように選択します * 暖色: 画面の色の設定を赤みを帯びた白になるように選択します
	システム	* ホワイトバランス、クロック、DDC/CI、自動、ダイナミック コントラスト比、位相、水平位置、垂直位置、システム情報など、モニタの機械仕様に
	ホワイトバランス	* 入力信号のバランスを調整します
	水平位置	* 画面の位置を左または右にシフトします
	垂直位置	* 画面の位置を上または下にシフトします
	ダイナミック コントラスト比	* 超高階調のコントラスト比を表示し、カラフルな画面を示します。

アイコン	機能	詳細
	位相	* モニタの内部信号位相を調整します
	クロック	* モニタの内部サンプリングクロック速度を調整します
	DDC/CI	* DDC/CI機能のオンまたはオフを選択します。 * 工場出荷時設定: オン
	自動	* この機能をアクティブにすると、2秒後にメニューの一部が機能等級付け効果を2倍以上に高めます。
	情報	* 周波数、解像度値、入力ポート、およびその他このモニタに関する機能の詳細を表示します。
	リコール	* モニタのパラメータを出荷時のプリセット値に戻します。



症状	アイテムのチェック
1. 映像が表示されない 2. LEDインジケータが点灯しない	1. モニタのスイッチがオンになっているかチェックしてください(⏻ ボタンをもう一度押します)。 2. 電源コードがモニタとコンセントに正しく接続されているかチェックしてください。 3. コンセントから電気がきているかチェックしてください(別のデバイスを差し込んで、電源をチェックします)。
1. 映像が表示されない 2. LEDインジケータがオレンジ色になっている	1. コンピュータのスイッチがオンになっているかチェックしてください。 2. コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認してください(マウスを動かすか、キーボードのキーを押してコンピュータを呼び起こします)。 3. ビデオ信号ケーブルがモニタとコンピュータに正しく接続されているかチェックしてください。
1. 映像が「信号入力なし」を表示している	1. コンピュータのスイッチがオンになっているかチェックしてください。 2. ビデオ信号ケーブルがモニタとコンピュータに正しく接続されているかチェックしてください。
1. 映像が「入力信号が範囲外」を表示している	1. 解像度/リフレッシュ速度が正しく設定されているか確認してください (「モニタ取り付け」の2.1をご覧ください)

重要

ディスプレイ設定が定められた数値を超えていないことを確認してください VESA 1366 * 768, 60Hz



項目		説明
パネル	ディスプレイ サイズ	409.8(水平) x 230.4(垂直)mm
	画素ピッチ	0.300(H) x 0.300(V)mm
コネクタ	アナログ	D-sub
傾き	傾斜角	-5°~15°
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	正味	約440.4(幅) x 353.6(高さ) x 200.0(奥行き) mm
重量	正味	約 3.3kg
電源	AC	AC 100~240V, 50Hz/60Hz, 1.2A
	消費電力	アクティブ: <25W / スタンドバイ: <1W
操作条件	温度	0°C to 40°C
	湿度	10% to 90% (結露しないこと)
	高度	0~10,000フィート。
保存条件	温度	-20°C to 60°C
	湿度	10% to 90% (結露しないこと)
	高度	0~40,000フィート。
インターフェイス 周波数	水平	30 ~ 83KHz
	垂直	50 ~ 75Hz

